

はじめに …… 3

歯周治療のゴールをどう考えるか? …… 4

■ 切除療法の歴史から歯周治療のコンセプトを再考する …… 4

Osseous resective surgery が確立されるまでの歴史 …… 4

切除療法の適応症と目的 …… 4

Positive architecture と Negative architecture …… 4

BOGR (Balanced Osseo-Gingival Relationship) …… 5

Balanced or Unbalanced? …… 6

天然歯保存か? 抜歯してインプラントか? …… 8

BOGR 獲得のための4つの治療オプション …… 12

— 天然歯保存のために —

■ 高度な水平性骨吸収への対応～非外科療法と切除療法 …… 13

■ 垂直性骨吸収への対応～4つの治療オプション …… 16

1. 切除療法 (osseous resective surgery) …… 16

1) Hard Tissue Management ……16

2) Soft Tissue Management …… 17

3) 目的による切除療法の分類 ……17

・骨の形態修正 : osseous recontouring ……18

・ Crown lengthening ……19

4) 切除療法を応用した根分岐部病変への対応 …… 19

・ Root resection と Root separation …… 19

・ Tunneling …… 22

5) 歯周補綴とインプラント治療 …… 22

・ 歯周補綴を必要とする患者の特徴 …… 23

・ 歯周補綴の特徴 …… 23

・ インプラントの使用によって変わる歯周補綴 …… 24

2. 再生療法 (Regenerative Therapy) …… 27

1) 術式 …… 27

2) どのようなときに再生療法を用いるか? …… 30

3) リエントリーをすべきか否か? …… 32

4) 浅い骨縁下欠損は非適応症か? …… 34

5) 再生療法 (Regenerative Therapy) のまとめ …… 37

3. 矯正的挺出 …… 39

・ 矯正的挺出による歯周組織の疑似再生効果 …… 39

4. 戦略的抜歯 ; Strategic Extraction …… 41

■ BOGR 獲得のための4つの治療オプションをどのように使い分けるか? …… 42

おわりに …… 47